

ワイヤレスアクセスポイントをリブートし、工場出荷時のデフォルト設定にリセットする

目的

ワイヤレスアクセスポイント(WAP)をリブートまたは再起動すると、揮発性メモリに保存されているログが削除されます。このプロセスは、設定の特定の変更でリブートが必要な場合、またはWAPが応答していない場合や、WAPが正常に起動している場合に実行されます。一方、WAPを工場出荷時のデフォルト設定にリセットすると、ユーザが設定したすべての設定が消去され、デバイスが元の設定に戻ります。ほとんどのWAP設定を再設定する必要がある場合は、リセットすることをお勧めします。

この記事では、WAPをリブートし、工場出荷時のデフォルト設定にリセットする方法を説明します。

該当するデバイス

- WAP100シリーズ
- WAP300シリーズ
- WAP500シリーズ

[Software Version]

- 1.0.6.5 - WAP121、WAP321
- 1.0.2.8 - WAP131、WAP351
- 1.0.1.7 - WAP150、WAP361
- 1.3.0.3 - WAP371
- 1.2.1.3 - WAP551、WAP561
- 1.0.0.17 - WAP571、WAP571E

ワイヤレスアクセスポイントのリブート

WAPをリブートするには、次の2つの方法があります。

- ハードウェアの再起動
- Webベースのユーティリティを使用したリブート

注：イメージは、WAPの正確なモデルによって異なります。次の図は、WAP321から取得したものです。

ハードウェアの再起動

デバイスハードウェアをリブートするには、次の2つの方法があります。

- デバイスが電源コンセントに接続されている間にPOWERボタンを押して、デバイスの電源を切ります。

注：[電源]ボタンは、デバイスが電源アダプタを使用している場合にのみ機能します。

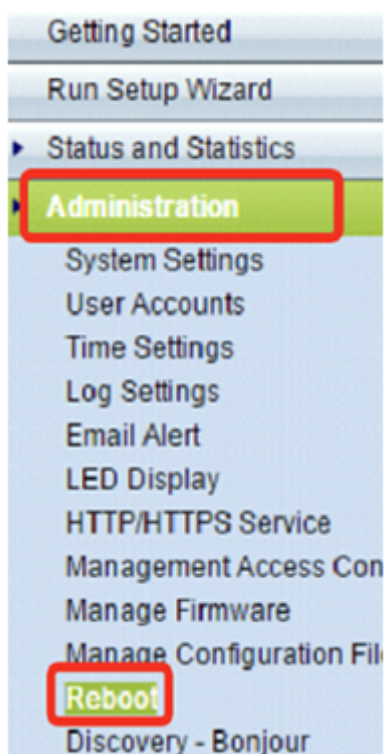
Power over Ethernet(PoE)を介して電力が供給されている場合は、イーサネット接続を3秒間切断してから再接続します。

- リセットボタンを押すのはおよそ3秒間だけ、またはライトが消灯するまで。

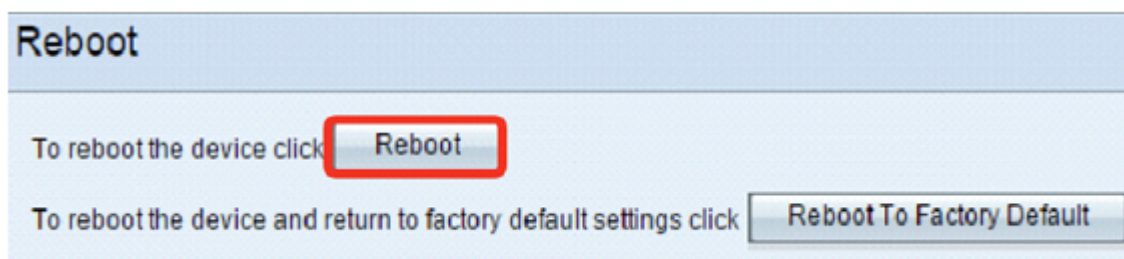


Webベースのユーティリティを使用したリブート

ステップ1:WAPのWebベースのユーティリティにログインし、[Administration] > [Reboot]を選択します。



ステップ2:[Reboot]ボタンをクリックします。



ステップ3 : 確認ウィンドウで[OK]をクリックします。

Confirm



This operation will reboot the device and disconnect your current session.
Are you sure you want to continue?

OK

Cancel

これで、デバイスをリブートしたはずです。

工場出荷時設定にリセット

WAPを工場出荷時のデフォルト設定にリセットするには、次の2つの方法があります。

- ハードウェアリセット
- Webベースのユーティリティによるリセット

ハードウェアリセット

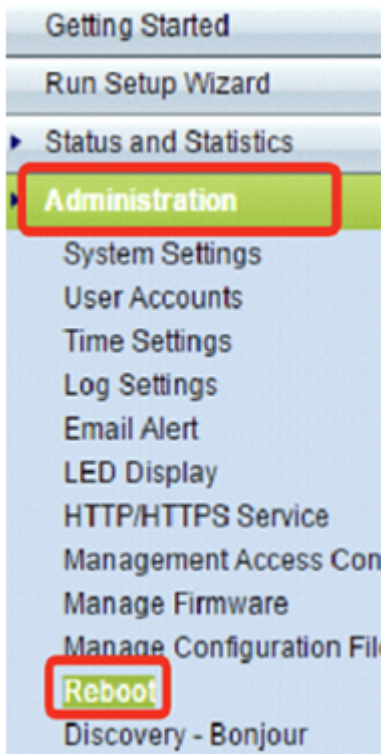
ステップ1：ライトが消えるまで10秒以上リセットボタンを押します。



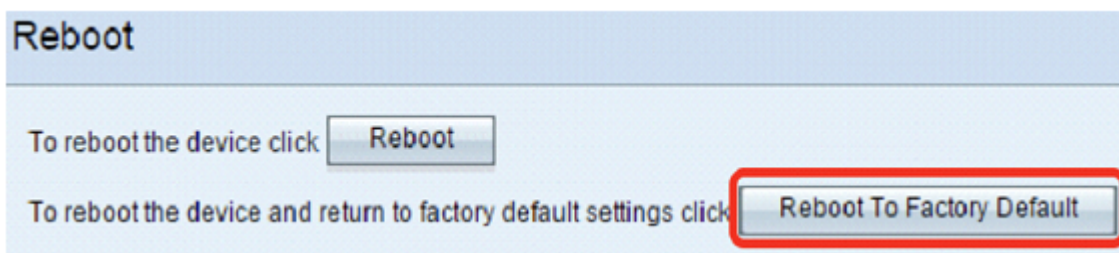
ステップ2：ライトがオンに戻ったらResetボタンを放します。

Webベースユーティリティを使用したリセット

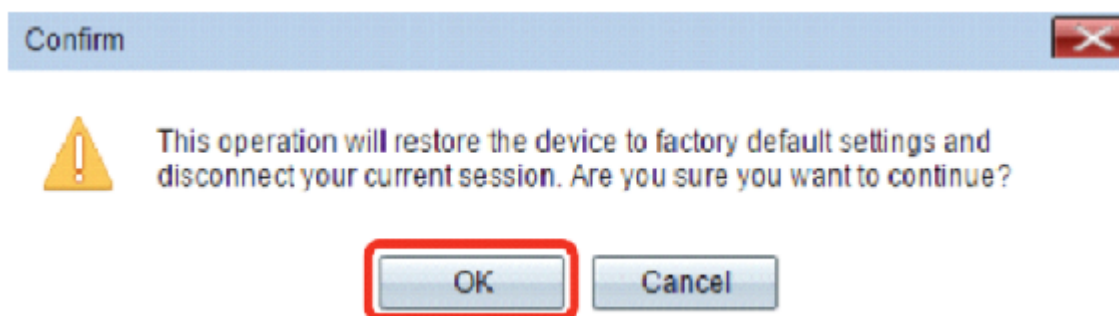
ステップ1:WAPのWebベースのユーティリティにログインし、[Administration] > [Reboot]を選択します。



ステップ2:[Reboot to Factory Default]ボタンをクリックします。



ステップ3：確認ウィンドウで[OK]をクリックします。



これで、デバイスが工場出荷時のデフォルト設定にリセットされます。